

やまのこひろばだより

ひえい平保育園・比叡平幼稚園 地域回覧

令和3年度

NO3



5歳児

13名



4歳児

16名



3歳児

13名



2歳児

3名



1歳児

4名



0歳児

5名

新型コロナウイルス感染症の感染者数が少ないですが手洗いやマスクの着用等感染対策をしながらの生活は続いています。子ども達は園外や小学校内の森に出掛け、周辺の木々や松ぼっくりやどんぐり等の自然物との出会いを大切に日々の保育を重ねています。これから寒さが厳しくなり、インフルエンザや胃腸炎等の感染症も増えることが予想されますので、感染症対策をしっかり子ども達と確かめながらいきたいと思ひます。

収穫物(サツマイモの収穫)



春に植えたサツマイモを収穫しました。実際に自分で土を触って掘っていくと、とても大きなお芋が出てきました。昨年よりたくさん収穫できました。

芋のつるを使って様々な遊びが始まったり、大きなクラスの子も達は収穫した芋の大きさや数を比べたりもしていました。



保健・安全について

毎月子ども達の年齢に応じて手洗いや姿勢の話等保健指導を源先生から聞いています。(詳しくは保健だよりを見てください)。



保護者と共に

保育参観や、音楽コンサート後の時間を活用して同じクラスの保護者同士がすこしでも交流できるように工夫をしてきました。



コロナ禍での保護者の方の参加行事について、感染状況を鑑みながらも出来るだけ園全体の取組や異年齢の姿を知ってもらえるように工夫をしてきました。



『5歳児ふれあい交流会』

5歳児にし組は近隣の皇子が丘保育園、唐崎保育園の同じ年齢の友達と一緒に皇子が丘公園で体操やゲーム遊びを楽しみました。

様々な人と共に

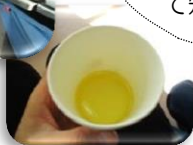
きりん組とうさぎ組は夏から一緒に遊ぶ機会を持ってきました。小学校の『どんぐりの森』に手をつないでお出かけです。きりん組のお友達はちよっとお兄さん気分です。



地域の方と一緒に「焼き芋」をしました。洗ったり、包んだりの準備を子ども達がすすめます。



5歳児にじ組は地域の方と一緒に『大文字山』に登りました。途中の木々の様子に興味津々でした。



『和食の日』にかつおだしをとる様子を見たり、サツマイモのてんぷらを味わったりして「だし」について知りました。



5歳児にじ組は比叡平小学校の〇〇先生に様々な形の紙を使って動物を作る遊びをしてもらいました。子ども達は小学校への期待を膨らませていました。

作品展

『自然にふれて心や体で感じる』『イメージをふくらませて友達と一緒に遊ぶ』『不思議に思ったことを心ゆくまで試したり考えたりする』ことを大切に心揺さぶられる体験が、子ども一人一人の豊かな表現につながるようにしています。



腕をしっかり動かして弧を描いたり、手首を動かしてぐるぐる丸を描いたりと体の動きとつながっています。



指先でのりを伸ばして自分の思ったところに貼ろうとしています。



はさみやのりの道具を使い、丸める、ちぎる、のばしたり等手や指先の動きも巧みになってきます。



自分のつもりや作りたいたいものに近づけるように新聞紙を変化させたり、紙や箱を組み合わせたりと自分で工夫できるようになります。



自分のイメージを伝える、必要な材料を決める等友達と相談したり、教えあったりして一緒に一つの作品を協力して作り上げていきます。



地域の協力者さんに会場の作品について説明をしながら案内していました。



園内の友達との関わりや地域の方との交流の機会を積み重ね、子ども達の実体験を大切にしてその時の感動や驚き、子ども達の思いを製作や音楽的な取組にいれてきました。今を十分に楽しみ子ども達の心の『幹』をたらせています。